

ガス事故にご注意

寒さはまだこれから。一年中でもっともガスの使用量がふえる季節です。そしてこれに伴って増加するのがガス事故。ガス事故は、中毒や火災など関係ない第三者までも巻き込む悲惨な災害につながります。ガスを安全に使うために次のことを

- ①点火・着火の確認
- ②室内の換気は大丈夫?
- ③せん、元せんは使用後は確実閉止
- ④ひび割れのないゴム管で
- ⑤ガスもれ警報器は事故を未然に防ぎます。



県民だより

1月号 №298

昭和58年1月1日発行
2月号は2月1日に発行します。

■編集・発行 静岡県広報課
静岡市追手町9-6 〒420
電話 0542(21)2233



磐田北高で

厳しさに立ち向かう



昭和五十八年元旦

山本敬三郎

明けましておめでとうございます。
みなさんがたには、さわやかに新年をお迎えになられたことと慶び申し上げます。

さて、今日から始まります昭和五十八年は、本格的なエレクトロニクス時代や、情報化時代の到来など、前途に明るい展望が開けてはいるものの、なおいくつかの大きな課題を抱えている年でもあります。

と申しますのも、貿易立国を目指すわが国にとりまして、中進国の追い上げの中で、先進国との貿易摩擦が、今後一層激しくなることが予想されるからであります。しかも、世界経済の同時不況が進むなかで、もしその対応を誤れば、すでに台頭しつつある保護貿易主義に油を注ぎ、とり返しのつかない事態も考えられるのであります。

また、国内におきましては、緊急を要する財政再建、行政改革の推進、高齢化社会への対応など、どれひとつとってもむずかしい問題ばかりであります。今、国の財政は長らく不況から百兆円もの巨額の累積赤字を抱え、財政非常事態宣言を出すまでになっています。地方財政においても税収の落ち込み、交付税の減少などでほぼ同様の状態にあります。

しかし、本県は昭和五十年から國に先がけて県政の行財政改革を断行し、職員は増やさず、給与は見直し、予算をゼロないしマイナースペースという厳しい対応により健全財政の維持にできる限りの努力をしてまいりました。私は、こうした厳しい時期をむしろ逆に県政の行政改革を一層徹底させるチャンスにしたいと考え、継続予算、慢性的な事業などを徹底的に整理し、骨身を削つて、各方面にご理解とご協力を深くお願いしているところであります。

一方、明るい展望も開けております。それは、エレクトロニクスを中心とした先端技術産業が県内各方面で急速に進展してきていることに加え、日常生活のあらゆる分野に入り

取扱いに対する認定講習会
県外ふくし処理師免許等

受講資格 東京、京阪、熊本、高知、滋賀、千葉、愛知の都府県でふくし処理に関する免許等取得者のうち、静岡県においてふくし処理

事する方、または從事する予定の方

申込み 二月十五日、午後一時

開催日 二月十日まで

会場 静岡市中央保健所

申込み 二月十五日、午後一時

開催



冬山登山は、余裕ある計画、
十分な装備、登山計画書を
忘れずに

アイデアで地域の未来を

地域がかかるさまざまな問題。それをアイデアで勝負していこうと、ユニークな取り組みが進められています。今は、県が毎月発行している「アイデア自治」を中心に、各地の話題を紹介します。

人気呼ぶイチジクジャム



伊東市

伊東市の農家が共同製造していこうと、ユニークな取り組みが進められています。今は、県が毎月発行している「アイデア自治」を中心に、各地の話題を紹介します。

から、今年は五万本のジャムの転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと

分をうまく商品化しようとい

うのが、このイチジクジャム誕

生です。

かく、今年は五万本のジャム

の転作として始められましたが、

伊東市の農家が

生の発端。経験のある前島邦

さんを中心とした研究によって

一品ばかりのジャムが誕生

ました。同市吉田地区の農家四十

戸は、四八クタールの樹園地

に売れ行き伸びています。

イチジクは、低減するミカン

を、今は今ま商品化しようと



地方の時代いま着実に

冬山登山は、余裕ある計画、十分な装備、忘れずに
みんなで守ろう文化財

一月は文化財防火デー

県下の市町村ではいま、地域づくりのため創意と工夫を
こらしたユニークな試みが次々に花開いています。そこで、
新春にふさわしい夢のある話題を紹介しましょう。

託児はおまかせ

三歳児学級

機原町

茅ヶ崎市

芽木大吉

卒業生など募集の呼び

かけました。

反響は上々で、三十代から五

十代までの「先輩」が十二人も

名乗り出してくれました。「子ど

もを抱えて講義をさせていたい

た託児室は、なごやかな歓声が

わっています。

そこで登場するのが学級の卒

業生による託児ボランティア。

町教育委員会が毎年1月から翌年1

月まで月1回開講しているもの

委員会ではこのボランティアの

大切な使命を託されています。

そこで登場のが

学級の卒

業生による託児ボランティア。

町教育委員会が毎年1月から翌年1

月まで月1回開講しているもの

委員会ではこのボランティアの

